

令和3年度 栃木県春季体育大会（バレーボール）要項

1. 目的 中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な生徒の育成をするとともに、スポーツの交流を通して各学校間の親睦をはかり、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
2. 主催 栃木県中学校体育連盟・栃木県教育委員会
3. 主管 栃木県中学校体育連盟バレーボール専門部
4. 後援 栃木県バレーボール協会
5. 期日及び会場
6月4日（金）
 - ・男子 アリーナたぬま（A・B・C・D）コート設営…2試合目のチーム
* 8：00 役員顧問入場 8：10 監督打合せ 8：30 生徒入場 試合開始予定時間 9：20
 - ・女子 県北体育館（A・B・C・D）コート設営…2試合目のチーム
* 8：30 役員顧問入場 8：40 監督打合せ 9：00 生徒入場 試合開始予定時間 9：50
6月5日（土）
 - ・男女 アリーナたぬま（A・B・C・D）コート設営…2試合目のチーム
* 8：00 役員顧問入場 8：10 監督打合せ 8：30 生徒入場 試合開始予定時間 9：20
6. 参加資格 同一中学校に在学する生徒によって編成され、各地区中体連より代表として推薦されたチームであること。また、栃木県中学校体育連盟合同チーム編成規定により所定の手続きをし許可されたチームであること。
7. 出場チーム数 ・男女とも16チーム

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	優準3	計
男子	7				5	1			2	1		16
女子	3	1	1	2	3	1	2	1	1	1		16

8. チーム編成 監督は当該校の校長、教職員、部活動指導員（注）であり、引率者としての責任を負う。コーチは、当該校の校長が認めた者とし、当該校以外の場合はコーチ承認書（校長承認書）を提出する。マネージャーは当該校の教職員または生徒とする。
（当該校長がベンチに入る場合は監督、コーチ、マネージャー登録をすること）
（注）「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。
9. 引率者及び監督 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ・暴言等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
10. 参加申込 別紙「申込書（申込様式）」に必要事項を記入し、各地区専門委員長へ提出する。その際、本大会のプログラム・会報・記録集及び報道発表並びにホームページにおける氏名・学校名・学年・写真等の掲載については、各チームの顧問が本人及び保護者の同意を予め得ておくこと。なお、記載の同意が得られない場合は、その旨を申込書に記載し、明らかにしておくこと。

11. 競技規則 令和3年度（財）日本バレーボール協会6人制競技規則による
12. 競技方法 1日目 トーナメント戦 男女ベスト4まで
2日目 トーナメント戦 準決勝・3位決定戦・決勝 5～8位トーナメント戦も同様。
13. 試合球 男子…モルテン 女子…ミカサ（検定球）
14. 開閉会式 （1）開会式 実施しない（コロナ感染拡大予防のため）
（2）閉会式 コート表彰（試合終了の挨拶前）で行う。
15. 表彰 チーム表彰 男女各1位，2位，3位，4位を表彰する。
個人表彰 優勝チームエントリー12名，男女各優勝チーム監督を表彰する。
16. 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル及びEAPシート」に則り適切に対応する。また、新型コロナウイルス感染拡大予防に関しては、栃木県中学校体育連盟主催事業「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防対策を講じる。
17. 備考 ①背番号は1～12が望ましい。主将は規定のマークを所定の位置につける。
②監督，コーチ，マネージャーは同系色の服装で規定のマークを左胸につけること。
（但し，マネージャーが生徒の場合は学校指定の体育着可）
③朝のコート使用は本部の指示に従うこと。
④ラインズマン旗，ホイッスル（長，短）及びリベロ用ゼッケン（ユニフォームと同系色は不可）は各校で用意してくること。
⑤試合球（検定球）は各コート3球を本部で用意する。
⑥けが，熱中症，コロナ感染予防等に備え，体温計，マスク，テーピング，氷等は各チームで用意してくること。
⑦体育館使用後の整理整頓は各チームが責任をもって行うこと。
⑧第1試合の審判は，代表者会議において決定する。
⑨審判のチームから，ラインズマン・スコアラー・I F・リベロチェッカーとしてそれぞれ4～5名を出すこと。ただし正式エントリー12名の中から出すこと。
第2試合以降の審判等は，その前に終了した試合のチームで行うこと。
なお，その際生徒役員は負けたチームから出すこと。その他の運営については，各コートの主任の指示に従うこと。
・メンバー表は各チーム最大試合数準備してくること。（1試合につき1枚）
⑩給水のためのタイムアウト（WTO）を採用する。
⑪新型コロナウイルス感染症対策に万全を期して実施する。詳細は別紙参照。
⑫要項，申込書，会場使用上の注意など詳しい資料は，県中体連バレーボール専門部HPからダウンロードしてください。
(<http://www.tvolley.net/>)

18. 事故発生時の対応について

